

「赤水図」原寸大レプリカ両面刷り（表面） 83.1×128.9 cm 長久保赤水顕彰会が第3弾のレプリカを発行

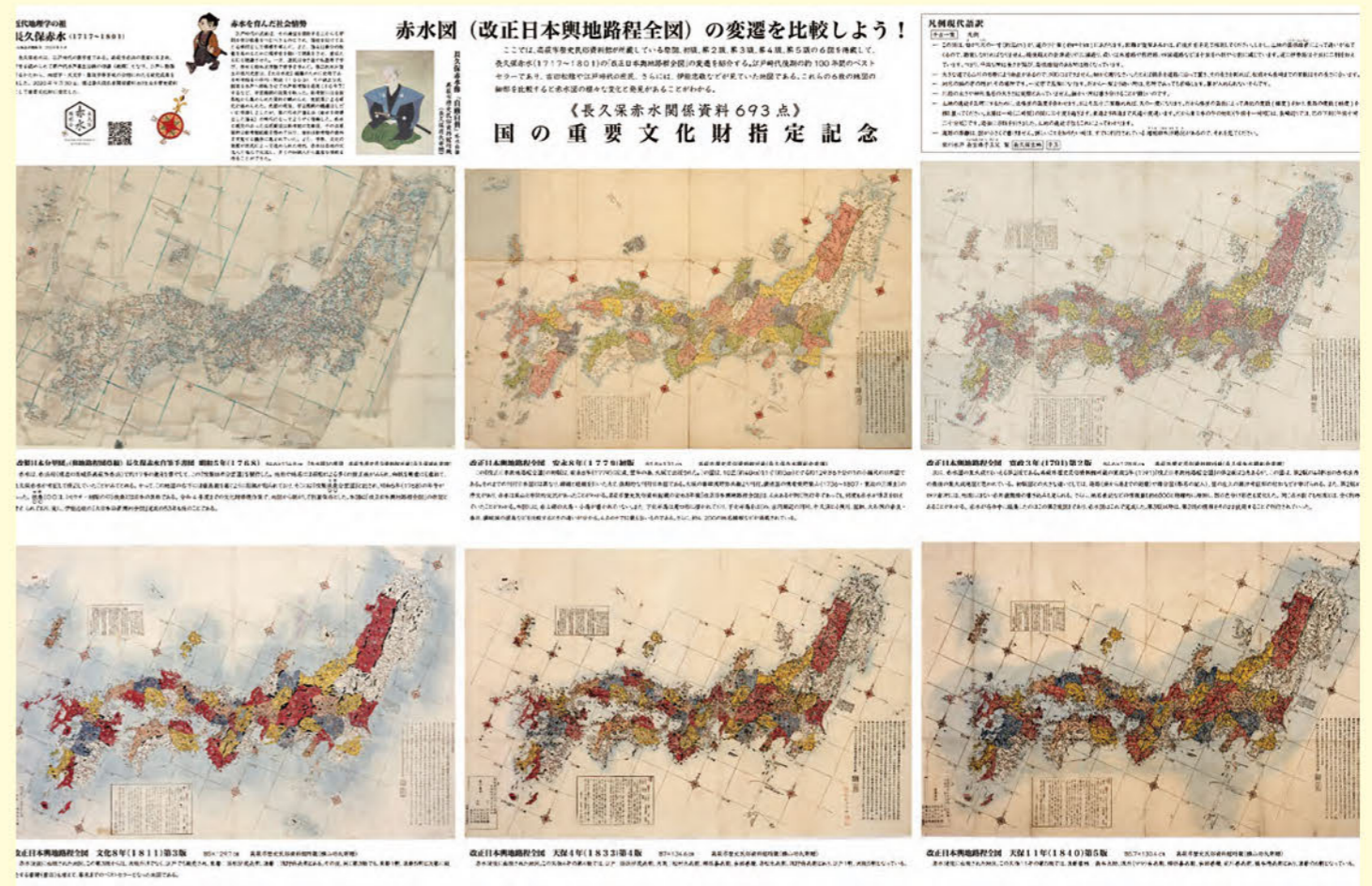
【国の重要文化財指定資料】長久保赤水著 改正日本輿地路程全図 第2版（1791・寛政3年完成）

通称「赤水図」 高萩市歴史民俗資料館所蔵（長久保甫氏寄贈）

長久保赤水75歳の時、地図製作の集大成として完成させた日本地図で、刊行日本図としては初めて経緯線が記入された代表作といえます。初版図（1779年・安永8年完成）との大きな違いとして、海路や郡名の記入、地理・地名情報の増加、図の左上の潮汐考証部の付加などが挙げられます。なお、本図は、第2版の一刷り目の着彩試作品とされる長久保家に伝わってきた、大変、貴重なものです。

長久保赤水顕彰会が第3弾のレプリカを発行しました。 好評発売中！！

この「赤水図」原寸大レプリカ両面刷りの価格は、1部、1,100円（税込）です。申込先は、裏表紙下段の長久保赤水顕彰会事務局まで、お願い致します。



「赤水図」原寸大レプリカ両面刷り（裏面） 83.1×128.9 cm 長久保赤水顕彰会が第3弾のレプリカを発行

《長久保赤水関係資料693点》 国の重要文化財指定記念 赤水図(改正日本輿地路程全図)の変遷を比較しよう！ 凡例現代語訳が付いています。

ここでは、高萩市歴史民俗資料館が所蔵している原図、初版、第2版、第3版、第4版、第5版の6図を掲載して、長久保赤水（1718～1801）の「改正日本輿地路程全図」の変遷を紹介します。江戸時代後期の約100年間のベストセラーであり、吉田松陰や江戸時代の庶民、さらには、伊能忠敬などが見ていた地図です。これらの6枚の地図の細部を比較すると赤水図の様々な変化と発見があることがわかります。

- 《上段・下段とも左から右へ》赤水生存中は、上段の原図、初版、第2版まで。それ以後は没後の出版です。
- ・『改製日本分里図』 長久保赤水自筆手書図 明和5年（1768）84.6×134.8cm（原図）（長久保甫氏寄贈）
 - ・改正日本輿地路程全図 安永8年（1779）初版 81.8×131.0cm（長久保赤水顕彰会寄贈）
 - ・改正日本輿地路程全図 寛政3年（1791）第2版 84.6×128.8cm（長久保赤水顕彰会寄贈）
 - ・改正日本輿地路程全図 文化8年（1811）第3版 85.0×129.7cm（横山功氏寄贈）
 - ・改正日本輿地路程全図 天保4年（1833）第4版 87.0×134.6cm（横山功氏寄贈）
 - ・改正日本輿地路程全図 天保11年（1840）第5版 85.7×130.4cm（横山功氏寄贈）

市報 たかはぎ 2023 No.766 11

ここが自慢 地域力

長久保赤水顕彰会

高萩市出身の地理学者 長久保赤水の功績を伝え続ける「顕彰」活動として、各地での講演や展覧会、書籍発行などを行っています。会の発足から31年目を迎え、現在の会員数は約850人に。悲願であった国の重要文化財指定や、教科書への掲載が叶い、会員の皆さんの機運も高まっています。会長の佐川さんは「赤水の知名度が全国に広がり、高萩市のまちおこしにもつなげたい」と期待を込めます。



■連絡先 ☎090-1846-6849(会長 佐川)

その先を往け！
日本地図の先駆者
長久保赤水

高萩市観光プロモーション映像
TAKAHAGI SPRING JOURNEY
(歴史編・レジャー編・特産品編)

和泉元彌さん主演映画
(監督：松村克也・製作：高萩市)
「その先を往け！ 日本地図の先駆者 長久保赤水」を YouTube 公開（高萩市）



<https://youtu.be/w9d7mvNsXa4>



長久保赤水役
狂言 和泉流二十世宗家
和泉元彌